

社会基盤整備・防災対策特別委員会 記 録

<p>1 会議の日時</p>	<p style="text-align: right;">開 会 午前 10 時 00 分</p> <p>令和 4 年 1 2 月 1 4 日</p> <p style="text-align: right;">閉 会 午前 10 時 56 分</p>	
<p>2 会議の場所</p>	<p>議会東棟 企画経済委員会室</p>	
<p>3 出席者</p>	<p>委 員</p>	<p>委員長 猫 田 孝 副委員長 野 島 征 夫 委員 (藤 墳 守) 川 上 哲 也 小 原 尚 高 木 貴 行 若 井 敦 子 森 治 久 藤 本 恵 司 所 竜 也 () は欠席委員</p>
	<p>執 行 部</p>	<p>別紙配席図のとおり</p>
<p>4 事務局職員</p>	<p>係長 市橋 ますみ 主査 水野 恵</p>	

5 会議に付した案件		
件	名	審査の結果
<p>1 社会基盤整備・防災対策に関する調査について</p> <p>(1) 東海環状自動車道西回り区間の整備について</p> <p>参考人</p> <p>国土交通省 中部地方整備局</p> <p>岐阜国道事務所 所長 米村 享紘 氏</p> <p>中日本高速道路株式会社 名古屋支社</p> <p>岐阜工事事務所 所長 藤原 由康 氏</p> <p>(2) 第2次岐阜県リニア中央新幹線活用戦略(案)について</p> <p>2 その他</p>		

6 議事録(要点筆記)

○猫田 孝委員長

ただいまから、社会基盤整備・防災対策特別委員会を開会する。

本日の委員会は、東海環状自動車道西回り区間の整備について及び第2次岐阜県リニア中央新幹線活用戦略(案)についてを議題とし、協議するため、開催したものである。

本日は、執行部のほか、議題について、現状と展望をご報告いただくため、国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所所長の米村享紘様と中日本高速道路株式会社名古屋支社岐阜工事事務所所長の藤原由康様にご出席いただいている。

米村様、藤原様におかれては、大変ご多忙中のところ、お越しいただき、誠に感謝する。

是非、活発な意見交換ができればと思うので、よろしく願いしたい。

質疑については、お二人のご報告終了後をお願いする。

(報告 参考人 国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所 所長 米村享紘氏)

(報告 参考人 中日本高速道路株式会社 名古屋支社 岐阜工事事務所 所長 藤原由康氏)

○猫田 孝委員長

ただいまの報告に対して質疑はないか。

○森 治久委員

国道21号岐大バイパス岐阜市内立体事業について、今年度、一部区間の工事に着手すると聞いていたが、いつ頃、どの区間について着手する見込みか。

○米村参考人

年度当初に、今年度工事に着手すると発表したところであるが、まだ契約には至っていない。岐阜市茜部本郷交差点から茜部中島間における高架橋設置に向けた準備工事の発注準備をしているところであり、年度内には契約できるように進めていく。補正予算も2.5億円措置されたため、活用しながら進めていく。

○所 竜也委員

資材価格や人件費が高騰しているが、これにより東海環状自動車道の整備に係る事業費はどれくらい増額となる見込みか。

○米村参考人

これまで事業評価制度のなかで全体事業費を見直し、増額してきているが、今後も整備を進めていくなかで、現地の地形・地質条件による変更や、委員ご指摘のとおり資材価格の高騰による影響も出てくると考えられる。

現時点でいくらという算出は出来ていないが、今後算出の上、しかるべきタイミングで県に相談させていただく。

○野島征夫副委員長

東海環状自動車道西回り区間の整備について、急速に進められていることに感謝する。全線開通前から経済効果が発生していることは素晴らしいと思う。要望であるが、濃飛横断自動車道の堀越峠工区について、自分はこの事業に関わって31年目になる。なんとか来年度の事業化をお願いしたい。

○小原 尚委員

東海環状自動車道の可児御嵩IC周辺の工業団地について、まだ工事は始まったばかりであるが、区画はほぼ埋まる見込みとなっている。現在でもアクセス道路である国道21号線が朝夕混雑しており、今後、より混雑がひどくなるのではないかと心配している。

現状、可児御嵩バイパスは片側2車線の4車線で計画されているが、片側3車線の6車線にすることも検討いただけないか。

○米村参考人

国道21号線については、現在、多治見砂防国道事務所で可児御嵩バイパス事業を進めている。片側3車線化については、要望として受け止めさせていただく。可児御嵩バイパスはこれから整備するものであり、まずはバイパスを繋げることが大切と考える。その上で交通課題があればしっかり検討させていただく。

○猫田 孝委員長

東海環状自動車道整備に関して、国と中日本高速道路株式会社との工事分担は怎么样了なのか。

○米村参考人

国と中日本高速道路株式会社の合併施工で整備を進めてきた中、さらなる整備推進のため、平成31年3月に財政投融资を入れることとなった。工事分担については、その際に事業費と効率性を見ながら決定しており、山県IC～大野神戸IC間については分担が複雑である一方、養老IC以南の区間はシンプルで、県境トンネルは中日本高速道路株式会社、その他は国となっている。

○猫田 孝委員長

財政投融资の金額は全体でどれくらいか。

○藤原参考人

県内では、有料道路事業費を含め、西回り区間が約2,000億円弱、東回り区間が約500億円である。

○野島征夫副委員長

残土処理はどうしているか。

○藤原参考人

山県IC整備で発生した残土については、本巣PAや東回り区間の4車線化等で有効に活用している。

○猫田 孝委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって意見交換を終了する。

次に、第2次岐阜県リニア中央新幹線活用戦略（案）について、執行部の説明を求める。

（執行部説明）

○猫田 孝委員長

ただいまの報告に対し、質疑はないか。

質疑もないようなので、これをもって説明聴取を終了する。

次に、その他として、事前に申し出のあった新県庁舎移転に向けたスケジュールについて、執行部から報告を受ける。

（執行部説明）

○猫田 孝委員長

ただいまの報告に対し、質疑はないか。

質疑もないようなので、これをもって、本日の委員会を閉会する。

社会基盤整備・防災対策特別委員会 配席図

令和4年12月14日(水)午前10時～
議会東棟3F 企画経済委員会室

入口側

--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--

	林 道路建設課 幹線道路 企画監		高野 議会 総務課長		古田 管財課長	渡辺 管財課 施設管理 室長		田原 管財課 兼新庁舎運用 企画監
--	---------------------------	--	------------------	--	------------	-------------------------	--	----------------------------

青木 道路建設課長		伊藤 公共交通課 リニア推進 室長	佐藤 公共交通課長		青木 県庁舎開設 準備課長	長井 県庁舎建設 課長		高橋 財政課長
--------------	--	----------------------------	--------------	--	---------------------	-------------------	--	------------

和田 県土整備部 次長		水野 都市公園 整備局 副局長	舟久保 都市公園 整備局長		尾鼻 総務部長	三木 総務部次長		渡辺 総務部次長
-------------------	--	--------------------------	---------------------	--	------------	-------------	--	-------------

